

文献情報									
表題・資料名									
被覆肥料利用による畑地からの肥料窒素溶脱抑制									
部会	G2	文献ID	R2005	観測ID	S007	公表年	1997		
著者名									
松丸恒夫									
収録雑誌名									
日本土壌肥科学雑誌									
巻号	68(4)	ページ	430-434						
地目									
畑地(野菜)									
地目備考									
サトイモ(土垂)									
立地									
ライシメーター									
立地備考									
面積4m <sup>2</sup> (2×2m)、深さ1.3m(深さ1mまで供試土壌)									
栽培方法									
慣行									
栽培方法備考									
慣行									
施肥量									
窒素				リン					
200				153					
施肥特記事項									
基肥1991/4/26CDU複合燐加安+燐燐、追肥1991/7/24燐燐安加里									
土壌		土壌群		土壌統群		土性-1		土性-2	
砂質土		砂丘未熟土		砂丘未熟土		S			
土壌備考									
海成砂質土、匠達郡野栄町今泉で採取									
栽培特記事項									
千葉県農業試験場内ライシメータ(1984年設置)									
全調査期間			計算対象期間開始年月日		計算対象期間終了年月日		調査頻度		
1991/5/1~1992/4/30(浸透水採取期間)			1991/5/1		1992/4/30		精密(週1回以上)		
調査期間備考									
毎朝9時に浸透水サンプリング(水が10L以上たまったときに)									
降雨時流出負荷の加味									
有									
降雨時流出負荷備考(具体的な回数など)									
1日1回サンプリングだが、全量回収しているので、降雨流出を加味している									
代かき田植え時精密調査									
計算方法									
計算方法			降水			灌漑水			
排出負荷									
TN									
表面排水		暗渠排水		浸透水		Total			
0		0		113.8		114			
備考									
アンモニア態窒素、硝酸態窒素を分析									
TP									
表面排水		暗渠排水		浸透水		Total			
0		0		0		0			
備考									
SS									
表面排水		暗渠排水		Total					
0		0		0					
備考									
有機物									
種類		表面排水		暗渠排水		浸透水		Total	
		0		0		0		0	
備考									
単位									
量/面積					/期間				
kg/ha					年				
計算に用いた具体的日数					数値のみ(日)				
1年					366				
備考									
浸透水サンプリング期間のみを対象に計算									

日本環境学会(2013) 非特定汚染源からの流出負荷量の推計手法に関する研究  
注: データを引用する際には必ず元文献をご確認ください。